

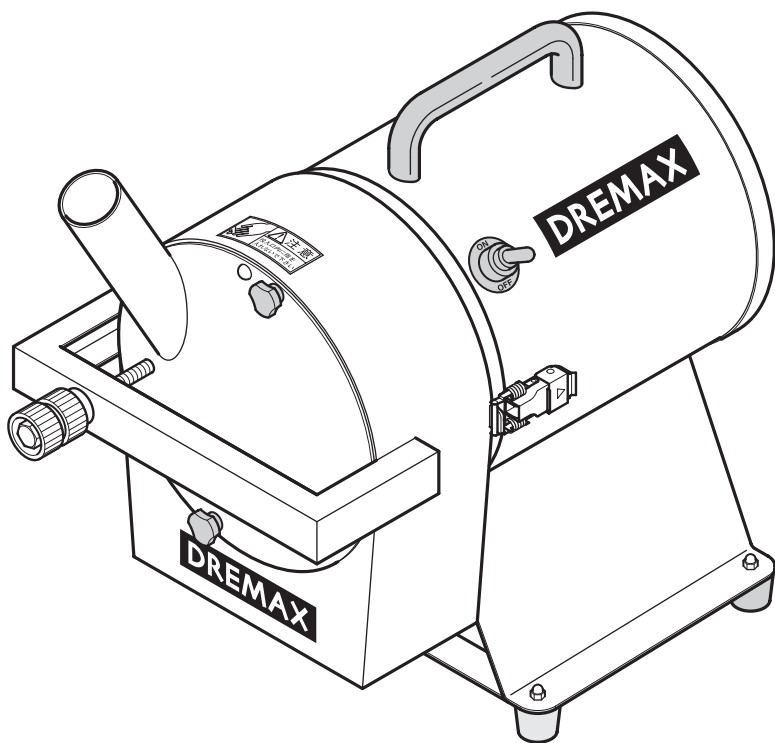
DREMAX

保証書付

マルチスライサー（ウィンナー仕様）

DX-1100

取扱説明書





- このたびは **DREMAX マルチスライサー（ウィンナー仕様）DX-1100** をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
- 製品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分にご理解ください。
- 取扱説明書はお読みになられた後、いつでもお手元においてご使用ください。
- 保証書は取扱説明書の裏表紙に記載しております。お買い上げ日、販売店名などの記入をお確かめください。

もくじ

| | |
|----------------|-----|
| 安全上のご注意 | 1 |
| 各部のなまえ | 3 |
| お使いいただく前の準備と確認 | 4 |
| 正しい使い方 | 5 |
| お手入れ方法 | 6 |
| 丸刃の研ぎ方 | 9 |
| 隙間調節について | 11 |
| 仕様 | 12 |
| 保証とアフターサービス | 裏表紙 |
| 保証書 | 裏表紙 |




安全上のご注意

- ご使用になる前に内容をよくお読みのうえ、安全に正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので必ずお守りください。
- 警告・注意の指示と意味は次のようになっています。










| | |
|---|--|
|  警告 | 誤った取り扱いをすると人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。 |
|  注意 | 誤った取り扱いをすると人が傷害を負ったり物的損害※の発生が想定される内容を示します。 |

※物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を示します。




図記号の例

| | |
|---|--|
|  刃物注意 | △は、注意(警告を含む)を示します。具体的な注意事項は、△の中や近くに文章や絵で示します。左図の場合は"刃物注意"を示します。 |
|  分解禁止 | ⊘は、禁止(してはいけないこと)を示します。具体的な禁止内容は、⊘の中や近くに文章や絵で示します。左図の場合は"分解禁止"を示します。 |
|  プラグを抜く | ●は、強制(必ずやること)を示します。具体的な強制内容は、●の中や近くに文章や絵で示します。左図の場合は"プラグを抜くこと"を示します。 |










警告

| | | |
|--|--|---------------------|
|  使用禁止 | 本取扱説明書の記載内容が理解できない人は本機を使用しないでください。 | 事故の原因になります。 |
|  分解禁止 | 修理技術者以外は、絶対に修理・改造をしないでください。 | 火災・感電・けがの原因になります。 |
|  分解禁止 | 当社が使用者側での部品交換および修理を推奨しない箇所を、使用者側の判断により部品交換および修理をしないでください。 | 故障・破損・けがの原因になります。 |
|  刃物注意 | 丸刃は鋭利ですので、直接手で触れないでください。特にお手入れや、丸刃の交換の際には十分に注意してください。 | けがの原因になります。 |
|  水濡れ禁止 | 本体を水に浸したり、電源コードを水につけないでください。また、保護スイッチ、ON/OFF スイッチなどの電源部に水をかけないでください。 | ショート・感電・故障の原因になります。 |
|  禁止 | 運転中に各ユニットを本体からはずさないでください。 | 故障・破損・けがの原因になります。 |
|  接触禁止 | 投入口に手や指を入れないでください。 | けがの原因になります。 |
|  禁止 | 食べ物以外のものをに入れて運転しないでください。 | 故障・破損・けがの原因になります。 |
|  禁止 | 子どもに使用させないでください。また、機械のそばに子どもを近づけないでください。 | 火災・感電・けがの原因になります。 |

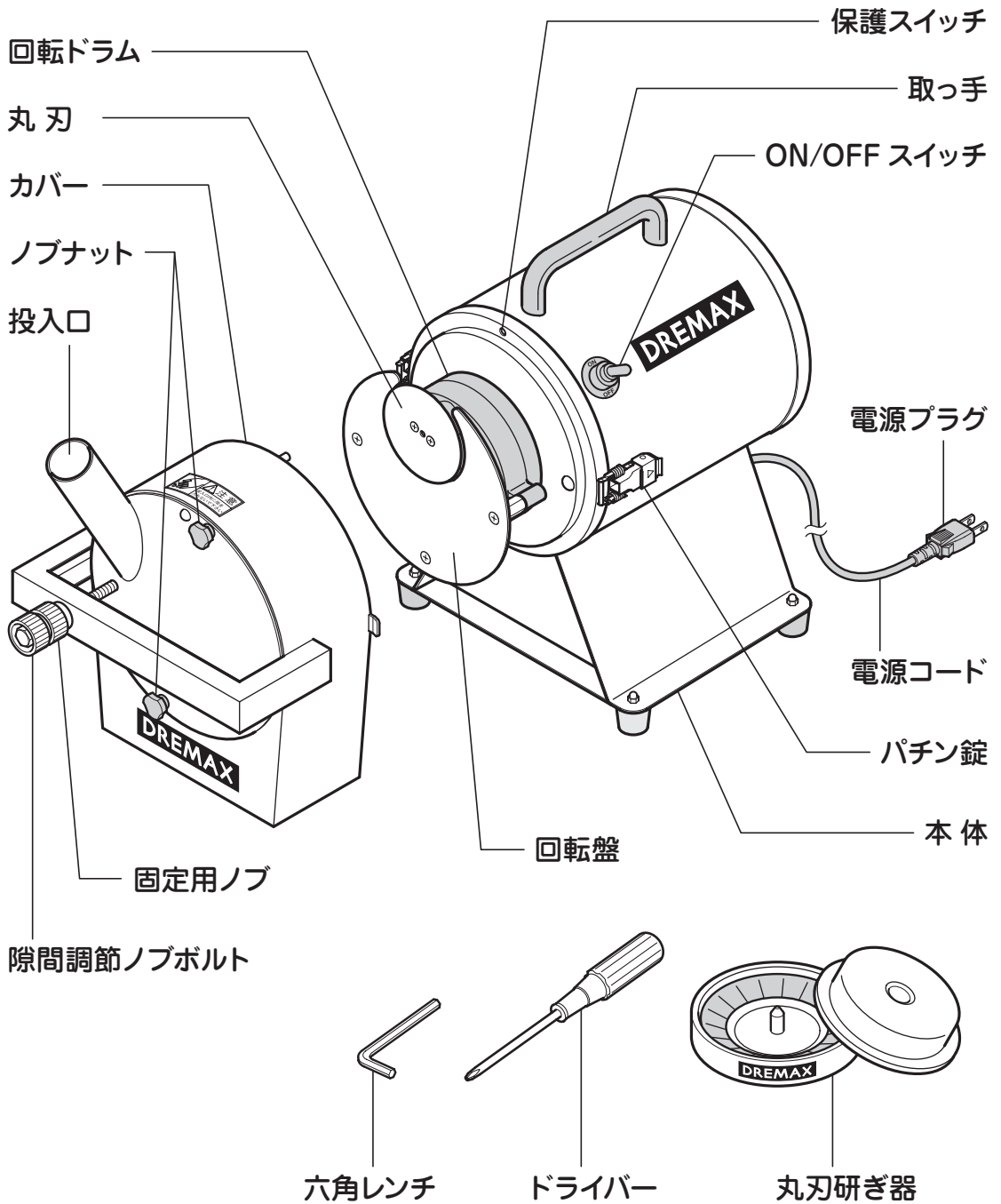
 **警 告**

| | | |
|--|---|-----------------------|
|  強 制 | <p>各ユニットの取り付け・取り外し、お手入れをする際は、必ず ON/OFF スイッチを「OFF」にし、機械が停止していることを確認し、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。</p> | <p>けが・感電の原因になります。</p> |
|  禁 止 | <p>保護スイッチを細い棒などで押さないでください。ON/OFF スイッチが「ON」になっていた場合、回転部が作動して危険です。</p> | <p>けがや故障の原因になります。</p> |
|  強 制 | <p>必ず、作業の開始前と終了時に丸刃の状態を確認してください。万一、作業中に刃が欠けた場合は、カットした全ての食材を捨ててください。</p> | <p>けがの原因になります。</p> |

 **注 意**

| | | |
|---|---|---------------------------------|
|  禁 止 | <p>不安定な場所では使用しないでください。</p> | <p>機械の転倒による破損やけがの原因になります。</p> |
|  強 制 | <p>交流 100V (定格) 以外では使用しないでください。</p> | <p>火災・感電・故障の原因になります。</p> |
|  禁 止 | <p>電源コードをキズつけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引き抜いたり、ねじったりしないでください。また、電源コードに重い物を載せたり、挟み込んだり、ガスコンロなどの熱源に近づけたりしないでください。</p> | <p>電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。</p> |
|  強 制 | <p>ON/OFF スイッチを「OFF」にし、回転が停止するのを確認してから電源プラグを電源コンセントから抜き差ししてください。</p> | <p>けがの原因になります。</p> |
|  プラグを持つ | <p>電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。</p> | <p>ショートや感電して発火する恐れがあります。</p> |
|  使用禁止 | <p>電源コードが傷んでいたり、電源プラグの電源コンセントへの差し込みがゆるい場合は、使用しないでください。</p> | <p>ショート・感電・発火の原因になります。</p> |
|  禁 止 | <p>運転中に本体を移動させないでください。</p> | <p>故障・破損・けがの原因になります。</p> |
|  プラグを抜く | <p>ご使用の時以外は、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。</p> | <p>絶縁劣化による感電・漏電・火災の原因になります。</p> |
|  禁 止 | <p>本体および付属部品の煮沸消毒をしないでください。食器洗浄機の使用もしないでください。</p> | <p>機械の故障・変形・破損の原因になります。</p> |

各部のなまえ






≡ お使いいただく前の準備と確認 ≡

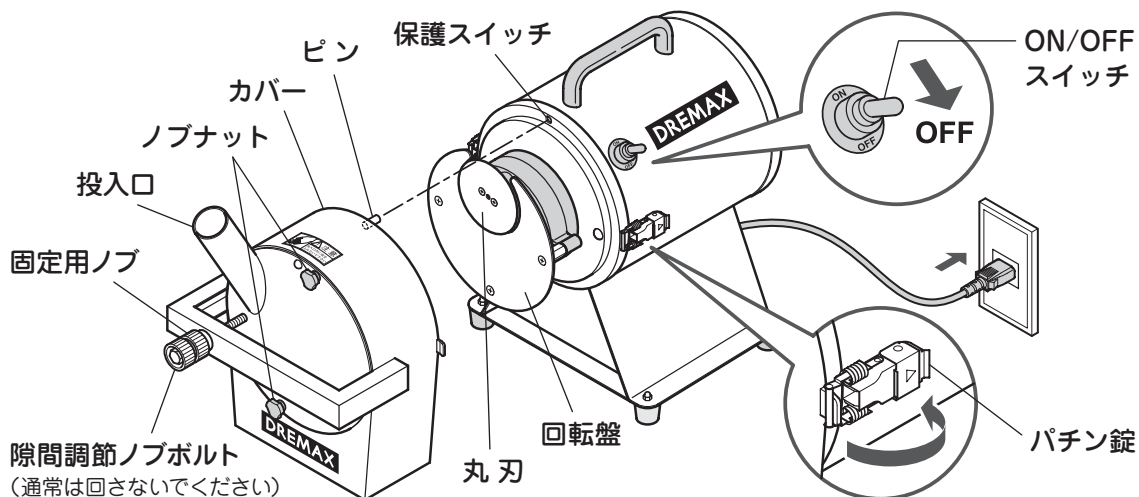
※ 本機を初めてご使用になる場合は、必ず洗浄してからお使いください。

洗浄のしかたは「お手入れ方法」(6 ページ) を参照してください。

※ 運転中に停電になったときは、電源が復旧する前に必ず ON/OFF スイッチを「OFF」にし、復旧してから「ON」にしてください。

1. 本体を平らな場所に置いてください。
2. ON/OFF スイッチが「OFF」であることを確認してください。
3. 丸刃・回転盤が正しく取り付けられていることを確認してください。
4. 本体にカバーを正しくセットしてください。
 - カバー上部のピンを本体の保護スイッチに差し込んで、パチン錠を確実に掛けてください。(安全のために、カバーが正しくセットされていない状態や、はずれた場合は ON/OFF スイッチを「ON」に入れても作動しません。)
5. カバーに取り付けている投入口のノブナットが緩んでいないかを確認してください。
6. 固定用ノブが緩んでいないかを確認してください。
 - 隙間調節ノブボルトは回さないでください。(「隙間調節について」を参照)
7. カットした食材を受ける容器を用意します。
8. 電源プラグを電源コンセントに差し込んでください。
 - ON/OFF スイッチが「OFF」になっていることを確認してから差し込んでください。

| ⚠ 警告 | |
|---|---|
|  水濡れ禁止 | 絶対に濡れた手で電源プラグを差し込まないでください。 感電の恐れがあります。 |
|  プラグを持つ | 必ず、電源プラグを持って抜き差ししてください。 電源コードを引っ張ると破損の原因になります。 |
|  強制 | 作業の前には必ず、丸刃の状態を確認してください。 万一、刃が欠けている場合は、使用しないで丸刃を交換してください。 けがの原因になります。 |



正しい使い方

警告



カットする際に投入口と丸刃が擦れる音（金属音）がしますが、その状態でカットしてください。音がしなくなった場合、食材が繋がってしまったり、うまく切れない場合があります。



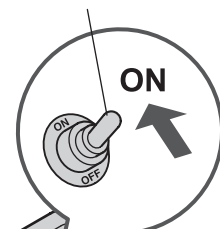
丸刃は薄い刃物で作られていますので取り扱いには十分ご注意ください。
また、作業の開始時と終了時に刃の状態を確認してください。万一、作業中に丸刃が欠けた場合は、カットした全ての食材を捨ててください。けがの原因になります。

1 カットする食材を用意します

- 食材は冷凍のものを使用してください。常温のものをカットすると、食材が繋がってしまったり、うまく切れない場合があります。



ON/OFF スイッチ



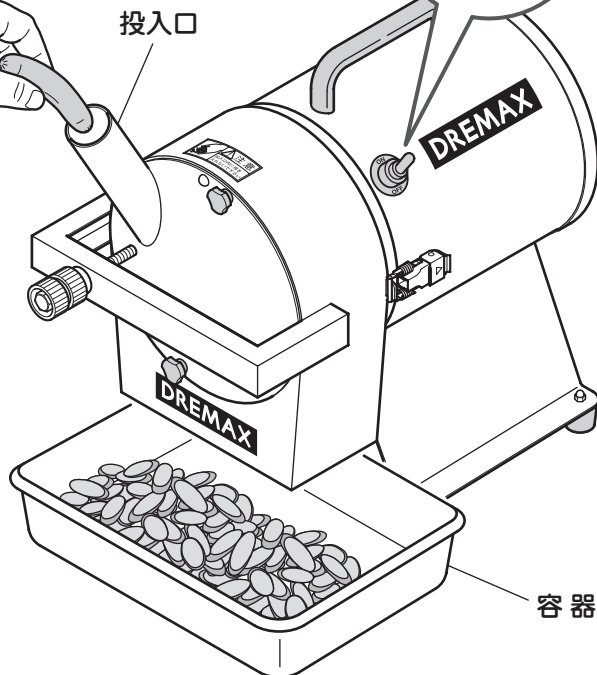
投入口

2 容器をカバーの下に置きます

3 ON/OFF スイッチを「ON」にします

4 食材をカットします

- 投入口に食材を1本ずつ連続投入してカットしてください。



5 作業を終了したら ON/OFF スイッチを「OFF」にし、電源プラグを電源コンセントから抜いてください

- 必ず、ON/OFF スイッチを「OFF」にしてから電源プラグを抜いてください。

警告



濡れた手で電源プラグに触れないでください。感電の恐れがあります。



必ず、電源プラグを持って電源コンセントから抜いてください。電源コードを引っ張ると破損の原因になります。



プラグを持つ



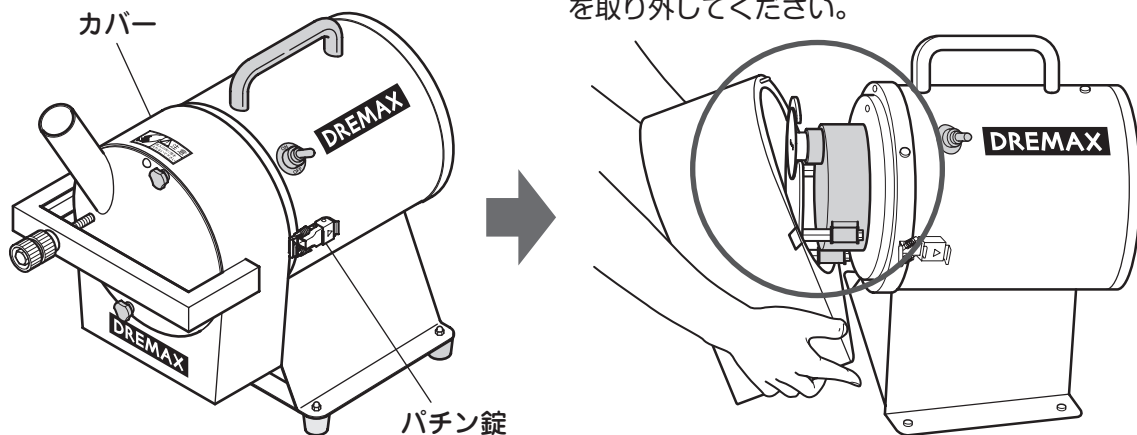
水濡れ禁止

お手入れ方法

ご使用後は、付着した食材が乾いてこびりつく前に記載どおりの手順できれいに洗浄して取り除いてください。洗い残しが故障の原因になることがあります。
手入れ不足に起因する故障の場合、有償修理となります。

1 カバーをはずす

- ① 本体両側のパチン錠をはずします。
- ② 投入口カバーの上部からずらして、丸刃がカバー内部にあたらないよう目視で確認しながらカバーを取り外してください。



警告



プラグを抜く

必ず、ON/OFFスイッチを「OFF」にし、電源プラグを電源コンセントから抜いておこなってください。けが・破損・故障の原因になります。

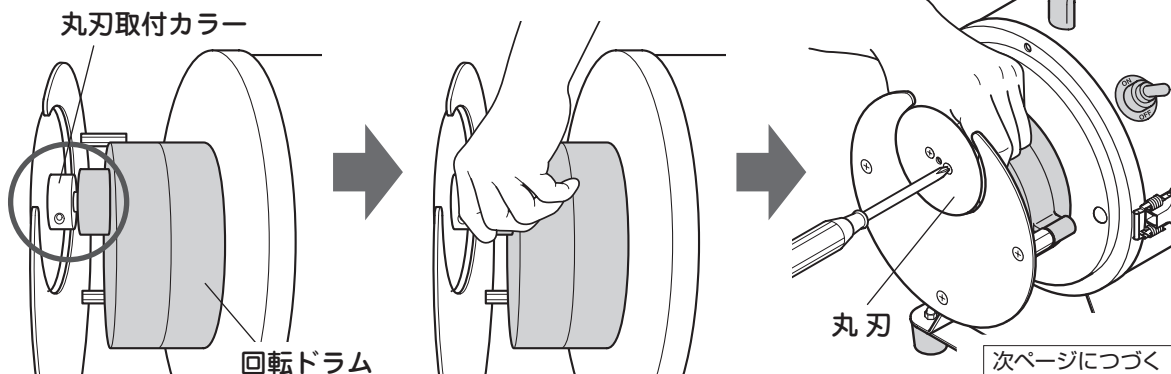


刃物注意

丸刃がカバー内部に接触すると破損の原因になります。
投入口カバーをはずす際は丸刃にあたらないように十分注意してください。

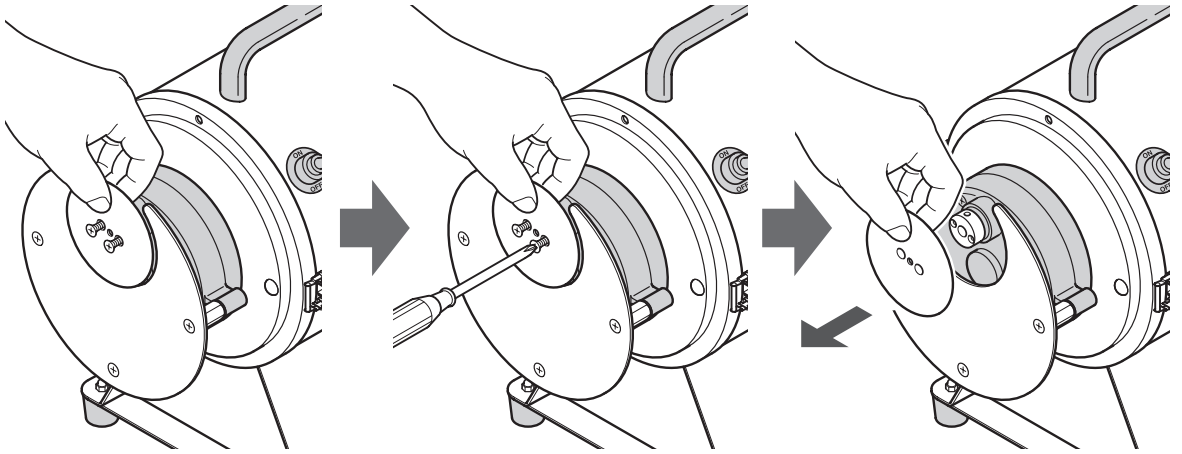
2 丸刃をはずす

- ① 回転ドラムを手で回して丸刃取付カラーを上部に移動させます。
- ② 回転部が回らないように丸刃取付カラーを手でしっかりと押さえてください。
- ③ 付属のドライバーで丸刃のネジ2本をゆるめてください。



お手入れ方法

- ④ 回転ドラムを押さえていた手で図のように丸刃をつかみ直してください。
- ⑤ 丸刃のネジ2本を完全に取り外してください。
- ⑥ 丸刃を手前にずらしてはずしてください。



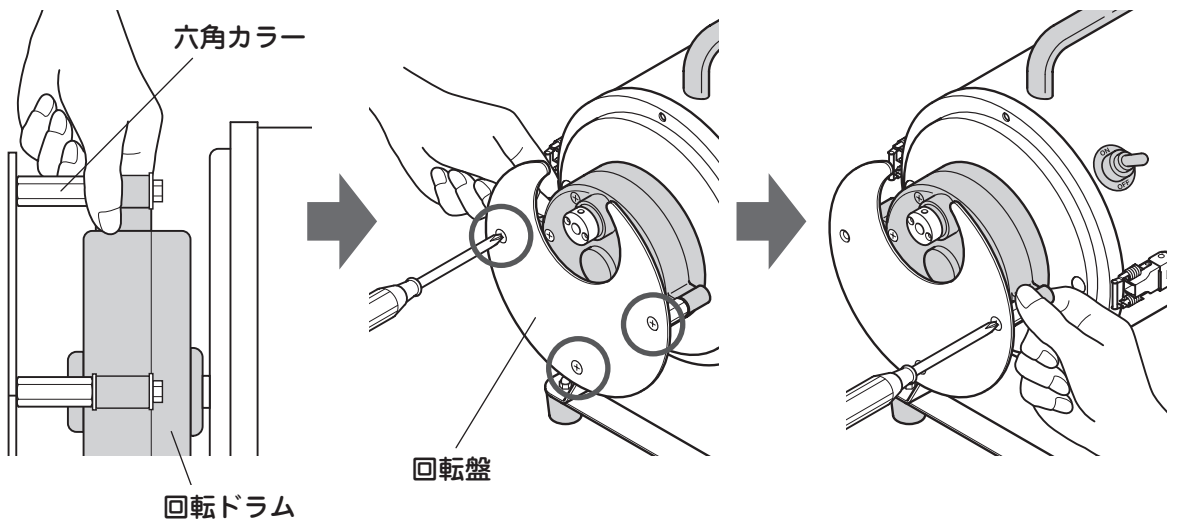
警告



丸刃を落とさないよう慎重におこなってください。
刃が欠けたり、けがの原因になります。

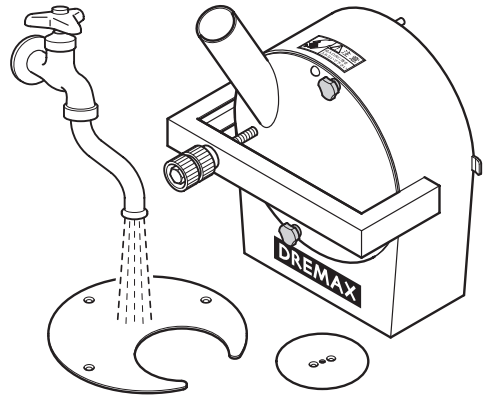
3 回転盤をはずす

- 付属のドライバーで回転盤のネジ3本を取り外してください。
このとき、ネジを取り付けている六角カラーを手でしっかりと押さえてください。



4 はずした部品を洗浄する

- ① 取りはずしたカバー、回転盤、丸刃は汚れを取り除き、水洗いしてください。
- ② 洗浄後は、水気をよく拭き取ってください。



警告

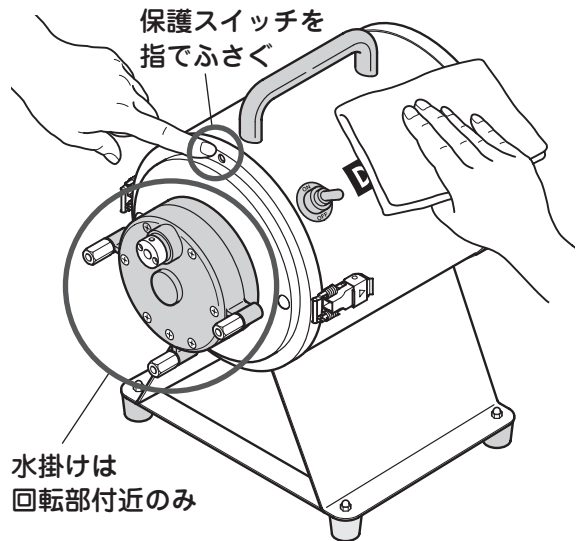


危険ですので、素手で刃物を洗わないでください。けがの原因になります。

刃物注意

5 本体を清掃する

- ① 水や食材、汚れなどが入らないように保護スイッチを指でしっかり押さえて、回転部付近に上から水を掛けて洗浄してください。
- ② 本体部は、きつく絞った濡れ布巾などで汚れを拭き取ってください。
- ③ 洗浄後は、水気をよく拭き取ってください。



警告



強制

お手入れの際、落下、転倒などの大きな衝撃を与えないように十分注意してください。破損、故障、けがの原因になります。

注意



強制

保護スイッチの周囲に付着した水や食材、汚れはすぐに拭き取ってください。故障の原因になります。



水濡れ禁止

本体の下側から水を掛けたり、機械を水の中に浸して洗うことは絶対にしないでください。故障の原因になります。



禁止

本体および付属部品の煮沸消毒をしないでください。食器洗浄機の使用もしないでください。機械の故障・変形・破損の原因になります。

6 はずした部品を本体に取り付ける

- カバー、丸刃、回転盤を取り外しの逆手順(③～①の手順)で本体に取り付けてください。

丸刃の研ぎ方

切れ味が悪くなった場合、付属の丸刃研ぎ器を使用して丸刃を研いでください。

1 本体から丸刃をはずす

※ はずし方は6ページ「お手入れ方法」→ ①・②を参照してください。

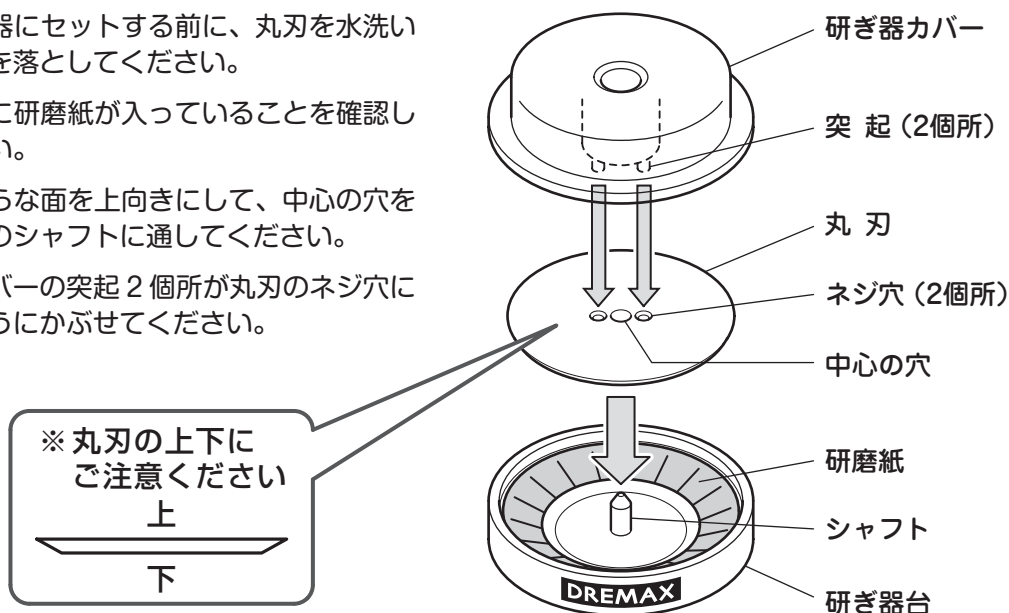
2 丸刃研ぎ器に丸刃をセットする

※ 丸刃研ぎ器にセットする前に、丸刃を水洗いして汚れを落としてください。

※ 研ぎ器台に研磨紙が入っていることを確認してください。

① 丸刃の平らな面を上向きにして、中心の穴を研ぎ器台のシャフトに通してください。

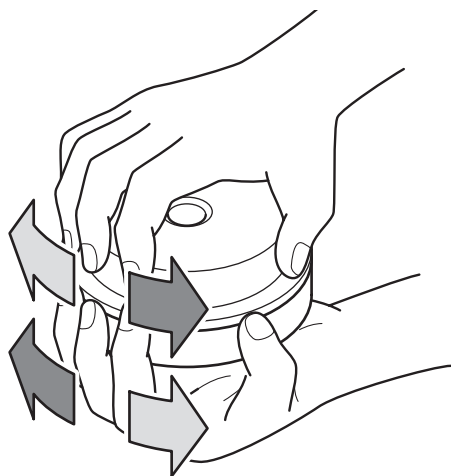
② 研ぎ器カバーの突起2箇所が丸刃のネジ穴にはまるようにかぶせてください。



3 研ぎ器台と研ぎ器カバーを逆方向に往復回転させる

○ 図のように丸刃研ぎ器を持ち、研ぎ器台と研ぎ器カバーを逆方向に往復回転させて丸刃を研いでください。

※ 軽く2～3回の往復回転で切れ味が良くなります。



※ 別売り研磨紙セットもございます。

警告



研ぎすぎると切れ味が低下しますので
ご注意ください。

強制

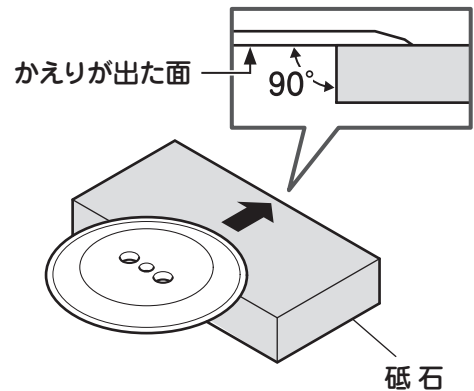
4 かえりが出た場合

- 丸刃の上面（平らな面）にかえりが出た場合は砥石でとってください。

警告

! 研ぎ方を誤り、両刃になってしまいますと、まったく切れなくなりますのでご注意ください。

強制



5 丸刃を洗って、本体に取り付ける

注意

! 研いだ丸刃は取り付ける前に必ず、水洗いしてください。洗わずに使用すると、異物混入の原因になります。

強制

警告

! 丸刃は鋭利な刃物です。取り扱いには十分ご注意ください。丸刃を落とさないよう慎重におこなってください。刃が欠けたり、けがの原因になります。

強制

－丸刃の交換について－

丸刃を丸刃研ぎ器で研いでも切れ味が良くならない場合、当社に丸刃をお送りいただければ有償にて研磨いたします。刃が欠けてしまった場合は、新しい丸刃（別売品）と交換してください。

（刃物は保証対象外とさせていただきます。最終ページ『保証とアフターサービス』をご覧ください。）

くわしくは、お買い上げの販売店にご相談ください。

隙間調節について

※ 出荷時に最適な状態に調節してありますので、通常お使いになるときに調節する必要はありません。

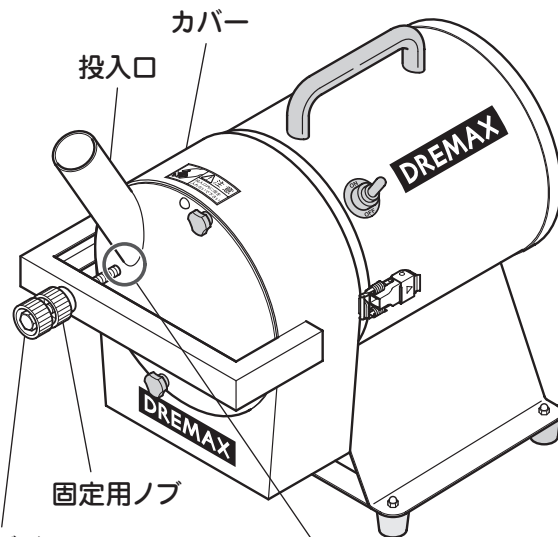
※ カットした食材が繋がってしまったり、切れ端が出てきた場合、または投入口と丸刃が擦れる音（金属音）がしなくなった場合にのみ隙間調節をします。

隙間調節ノブボルトを締めることにより、投入口が丸刃側に押されて、隙間が調整されます。

注意



隙間調節ノブボルトは回し過ぎに注意して、ゆっくりと慎重に回してください。 回し過ぎると投入口が丸刃に強く当たり、丸刃の破損の原因になります。

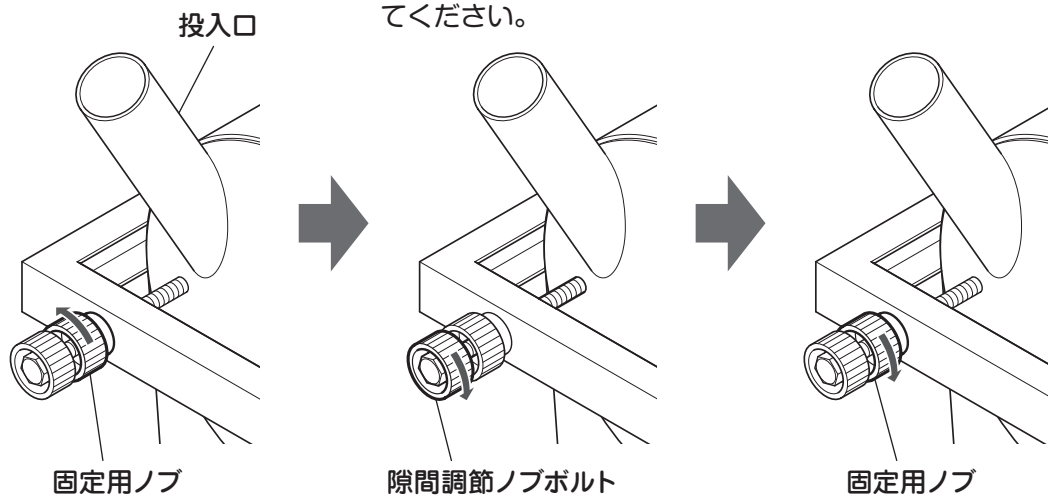


隙間調節ノブボルト

ここで投入口と丸刃の隙間を調節しています。

〈調節のしかた〉 ※機械を運転した状態でおこなってください

- ① 固定ノブを反時計回りに回して少し緩めます。
- ② 隙間調節ノブボルトを時計回りにゆっくりと回します。 投入口と丸刃が擦れて金属音が鳴ったら回すのを止めてください。
- ③ 固定ノブを時計回りに回し、隙間調節ノブボルトが緩まないように固定します。



仕 様

| | |
|-----------|-------------------------|
| 機 械 寸 法 | W330 × L530 × H460 (mm) |
| 電 動 機 | 単相 100V 100W |
| 重 量 | 20 kg |
| 使 用 時 間 | 連 続 |
| 処 理 能 力 | 毎時 50 ~ 100 kg |
| 処 理 サ イ ズ | 3.0mm 固定 |
| 外 装 | SUS 304 ステンレス製 |
| 投 入 口 | φ30 30° |
| 付 属 品 | 丸刃研ぎ器、ドライバー、六角レンチ |

••••• MEMO •••••

••••• MEMO •••••

保証とアフターサービス

よくお読みください

使い方・お手入れ・修理などは

■まず、お買い求め先へご相談ください。

▼お買い上げの際に記入されると便利です

お買い求め先

電 話

お買い上げ日 年 月 日

●保証期間中は、下記の規定に従ってお買い求め先が修理させていただきますので、おそれ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

保証期間：お買い上げ日から 本体1年間

1. 保証規定

- ① 本製品の保証期間はご購入日より1年間とさせていただきます。保証期間内で取扱説明書に従い、通常のご使用状態において、製造上の不備に起因する不具合について保証いたします。
- ② 本保証は日本国内においてのみ有効となります。
- ③ 本製品の故障などに起因する二次的な災害（他の機械の破損など）・損失については一切責任を負いかねますのでご了承ください。

保証書は必ず『お買い上げ日・販売店名』等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後大切に保管してください。
保証期間はお買い上げから1年間です。

2. 修理を依頼される時

「おかしいな？」と思ったら、ご使用を中止し、必ず電源プラグを抜き、お買い上げの販売店にご相談ください。

保証期間中は……

保証書の規定に従ってお買い上げの販売店が修理をさせていただきますので、恐れ入りますが製品に保証書（取扱説明書）を添えてご持参ください。

保証期間が過ぎているときは……

お買い上げの販売店へご依頼ください。
修理すればご使用になれる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。

修理を依頼されるときは

「取扱説明書」でご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い求め先へご連絡ください。

製品名 マルチスライサー（ウイナー仕様）

品番 DX-1100

故障の状況 できるだけ具体的に

愛情点検

長年のご使用のためマルチスライサーの点検をぜひ！

| | |
|-----------------|---------------------------|
| このような症状はありませんか？ | ご使用中に電源コード・電源プラグが異常に熱くなる。 |
| | 電源コードを曲げると通電したり、しなかったりする。 |
| | いつもより異常に音、振動が大きくなる。 |
| | その他異常、故障がある。 |

ご使用にならないでください。

故障や事故防止のためON/OFFスイッチを「OFF」にし、電源コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店にご相談ください。
点検・修理に要する費用などは販売店にご相談ください。

安全に関するご注意

- ご使用前に【取扱説明書】をよくお読みのうえ、安全に正しくお使いください。
 - 取り扱いを誤りますと火災や事故の原因となります。
※保証期間中であっても、次の場合は有料になりますので、ご注意ください。
- (1) ご使用上の誤りおよび不当な修理や改造（P2「安全上のご注意」警告事項参照）による故障および損傷。
 - (2) お買い上げ後の落下などによる故障および損傷。
 - (3) 火災・地震・風水害・落雷その他天災地変、公害や異常電圧による故障および損傷。
 - (4) 消耗品（丸刃・駆動部品）および消耗による故障（投入口カバー）。
 - (5) 清掃不足による故障

保証書

| | | | | | | |
|-----------------------------|-----|------------|------|----|--------|---------|
| 型式 マルチスライサー（ウイナー仕様） DX-1100 | | | | | | |
| お客様 | お名前 | ふりがな | 保証期間 | 1年 | お買い上げ日 | 年 月 日から |
| | ご住所 | 〒□□□□-□□□□ | 販売店 | 店名 | | |
| | | お電話 | 販売店 | 電話 | | |

株式会社ドリマックス

〒332-0035 埼玉県川口市西青木 3-3-9 ドリマックスビル

TEL: 048-254-1231 FAX: 048-254-1331

URL <http://www.dremax.com>

注) 製品は改良のため予告なく仕様、デザインを変更することがあります。

| | |
|-------|-------|
| 検査証 | |
| 出荷責任者 | 製造責任者 |
| | |

2021.07